

海 洋 概 報

(海 氷 編)

北海道周辺の海氷状況

観測期間：平成 17 年 12 月～平成 18 年 5 月

第一管区海上保安本部

目次

1	はじめに	1
2	観測実施要領	1
2.1	当庁の観測	1
2.2	その他の機関による観測	3
3	観測資料入手件数	4
4	海水状況	4
4.1	月別海水状況	5
4.2	月別港内状況一覧（港内水量）	11
5	海水状況の提供	17
5.1	ファクシミリサービス	17
5.2	インターネット	17
5.3	航行警報	17
6	海水による海難	17
7	沿岸海水統計	18
8	今季の海水状況の特徴	18

図目次

1	沿岸観測地点	1
2.1	海水分布(2006年1月)	6
2.2	海水分布(2006年1月)	7
2.3	海水分布(2006年2月)	7
2.4	海水分布(2006年3月)	8
2.5	海水分布(2006年4月)	9
2.6	海水分布(2006年5月)	9
2.7	海水分布(2006年5月)	10
2.8	海水分布凡例	10
3	海水情報の収集と提供の流れ	19
4	結氷水量図	24
5	流水水量図	25
6	全水量図	26
7	旬別水量図	27
8	結氷・流水による航行障害状況(平成17年12月～平成18年5月)	28

表目次

1	沿岸観測地点及び項目	1
2	巡視船艇による観測	2
3.1	航空機による観測(年度計画による観測)	2
3.2	巡視船そうや搭載航空機による観測(海水観測時)	2
3.3	航空機による観測(千歳航空基地所属機及び巡視船そうや搭載航空機による観測)	3
4	一般船舶・漁船等からの報告	3
5	海上・陸上自衛隊機による観測	4
6	観測資料入手件数	4
7	海水の種類と記号	11
8.1	港内状況一覧(2005年12月)	11
8.2	港内状況一覧(2006年1月)	12
8.3	港内状況一覧(2006年2月)	13
8.4	港内状況一覧(2006年3月)	14
8.5	港内状況一覧(2006年4月)	15
8.6	港内状況一覧(2006年5月)	16
9	海水情報ファクシミリサービス提供件数	17
10	ウェブサイトアクセス件数	17
11	海水情報の発表	18
12.1	沿岸観測平年値 結氷(1971～2000年)	20

12.2	沿岸観測平年値 流氷（1971 ~ 2000 年）	20
12.3	沿岸観測平年値 結氷による航行障害（1971 ~ 2000 年）	21
12.4	沿岸観測平年値 流氷による航行障害（1971 ~ 2000 年）	21
13.1	沿岸観測一覧表（結氷）	22
13.2	沿岸観測一覧表（流氷）	22
14.1	結氷による航行障害	23
14.2	流氷による航行障害	23
15	旬別氷量と全氷量	27

平成 18 年における北海道周辺海域の海水状況

1 はじめに

第一管区海上保安本部では、海水による海難を防止する目的で「流水情報センター」(平成 17 年 12 月 20 日開所,平成 18 年 5 月 24 日閉所)を設置し、海水情報の収集・提供を行った。

また、下記の部外諸機関より各種観測資料の提供を受けた。

- 気象官署の沿岸観測及び気象衛星による観測
- 防衛庁航空機による観測
- 独立行政法人北方領土問題対策協会「北方館」による納沙布岬からの沿岸観測
- 道東観光開発株式会社による海水目視観測
- オホーツク・ガリニコタワー株式会社による目視観測及びタワーレーダーによる観測
- 東海大学情報技術センターによる地球観測衛星 TERRA の MODIS 画像
- 一般船舶及び漁船による報告

本報告では、流水情報センター開所期間中の海水観測結果について報告する。

2 観測実施要領

2.1 当庁の観測

(1) 沿岸観測

陸上からの沿岸観測は、表 1 及び図 1 のとおり毎日 12 時に所定の場所で行った。

表 1 沿岸観測地点及び項目

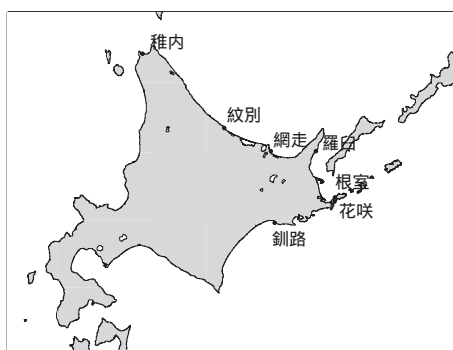


図 1 沿岸観測地点

実施場所
稚内・紋別・根室及び釧路の各海上保安部 網走・羅臼の各海上保安署 根室海上保安部花咲分室
観測項目
【目視による海水観測】 分布,形状,氷量,氷厚,移動状況及び航行障害状況
【一般気象観測】 天気,風向,風速,視程,水温,気温及び気圧

(2) 巡視船による観測

アイスパトロールの他、一般しょう戒行動時にも随時観測され、61 件の情報を得た。

表 2 巡視船艇による観測

船名	所属	件数	船名	所属	件数	船名	所属	件数
そうや	釧路	5	もとうら	浦河	2	さろま	稚内	6
れぶん	稚内	1	てしお	羅臼	22	かりば	根室	2
そらち	紋別	5	しらかみ	稚内	3	かわぎり	羅臼	4
ゆうぱり	網走	4	くなしり	根室	7			

(3) 航空機による観測

年度計画による航空機による観測は 17 回実施した(表 3.1)。その他、海水観測(平成 18 年 2 月実施)時に巡視船そうや搭載航空機により 5 回(表 3.2)、千歳航空基地所属機及び巡視船そうや搭載航空機により 13 回(表 3.3)、合計 35 回航空機による海水観測を実施した。

表 3.1 航空機による観測(年度計画による観測)

実施日	機種	観測員	機長	実施日	機種	観測員	機長
1 1月06日	LA701	尾形・高橋	森	10 2月28日	LA782	尾形・高橋	森
2 1月11日	LA701	尾形・高橋	東野	11 3月03日	LA782	淵之上・尾形	高萩
3 1月25日	LA782	尾形・高橋	高萩	12 3月07日	MA868	増山・尾形	森
4 1月30日	MA952	尾形・高橋	久道	13 3月10日	MA868	尾形・長原	高萩
5 2月07日	LA782	尾形・高橋	東野	14 3月22日	MA952	尾形・高橋	澤田
6 2月13日	LA782	増山・衛藤	高萩	15 3月24日	LA782	尾形・高橋	五井
7 2月17日	MA868	増山・霜鳥	五井	16 4月07日	LA782	尾形・高橋	東野
8 2月21日	MA868	尾形・長原	森	17 4月18日	MA868	稲積・尾形	東野
9 2月24日	LA782	尾形・高橋	東野				

表 3.2 巡視船そうや搭載航空機による観測(海水観測時)

実施日	機種	観測員	機長	実施日	機種	観測員	機長
1 2月11日	MH565	高橋	津川	4 2月14日	MH565	尾形	田辺
2 2月12日	MH565	尾形	津川	5 2月15日	MH565	高橋	津川
3 2月13日	MH565	高橋	津川				

表 3.3 航空機による観測（千歳航空基地所属機及び巡視船そうや搭載航空機による観測）

実施日	機種	所属等	実施日	機種	所属等
1 1月16日	MA868	千歳航空基地	8 2月07日	MA868	千歳航空基地
2 1月17日	MA868	千歳航空基地	9 2月08日	MA868	千歳航空基地
3 1月18日	MA868	千歳航空基地	10 3月02日	LA782	千歳航空基地
4 1月20日	MA868	千歳航空基地	11 4月11日	MA868	千歳航空基地
5 1月27日	MH565	巡視船そうや	12 4月13日	MA868	千歳航空基地
6 1月29日	MH565	巡視船そうや	13 5月07日	MA868	千歳航空基地
7 1月31日	MH565	巡視船そうや			

(4) 人工衛星による観測

人工衛星 NOAA のデータを毎日受信した。

2.2 その他の機関による観測

(1) 沿岸観測

沿岸観測資料は、下記機関より提供を受けた。

- 気象官署

毎日午前9時に稚内、紋別、網走、根室及び釧路の各気象官署で実施され、札幌管区気象台からファクシミリにより提供を受けた。

- 独立行政法人北方領土問題対策協会「北方館」

毎日12時（定休日を除く）の状況をファクシミリにより提供を受けた。

- 道東観光開発株式会社

海水目視観測状況をファクシミリにより提供を受けた。

- オホーツク・ガリンコタワー株式会社

海水目視観測状況及びタワーレーダーによる観測状況・デジタル写真による現況を電子メールにより提供を受けた。

(2) 一般船舶からの報告

海上保安官署経由での報告は、第4表のとおりで2隻の船舶から2件の報告があった。

表 4 一般船舶・漁船等からの報告

一般船舶・漁船等からの報告

佐治丸（1）、NORDRHINE（1）

（ ）内は報告件数

(3) 航空機による観測

当庁以外の航空機による観測は第5表のとおりで、海上自衛隊機で17回、陸上自衛隊機で1回実施された。海上自衛隊機の観測資料は札幌管区気象台から、また、陸上自衛隊機の観測資料は釧路地方気象台から札幌管区気象台を経由して、それぞれファクシミリにより即日提供を受けた。

表5 海上・陸上自衛隊機による観測

所属	観測日
海上自衛隊機	平成18年 1月07,10,13,17,19,20,23,24,27,31日 2月03日 3月14,28,31日 4月04,11,24日
陸上自衛隊機	平成18年 2月1日

(4) 気象衛星による観測

期間中、気象庁海洋気象情報室より臨時の海水分布図を含めて札幌管区气象台を經由し、電子メール及びファクシミリによる提供を受けた。

(5) 地球観測衛星 TERRA による観測

地球観測衛星 TERRA が午前中に受信した MODIS 画像を東海大学情報技術センターからインターネットを經由して提供を受けた。

(6) その他

業務の参考とするため、宇宙航空研究開発機構のサイトを参照した。

3 観測資料入手件数

観測資料の入手件数については、第6表のとおり。

表6 観測資料入手件数

海上保安庁による観測		海上保安庁以外の機関による観測	
保安部署等の観測	1,064	防衛庁航空機	18
巡視船艇	61	気象官署	585
航空機による観測	35	気象衛星	162
人工衛星 NOAA	141	東海大学情報技術センター (地球観測衛星 TERRA)	124
		一般船舶	2
		(独)北方領土問題対策協会「北方館」	63
		(株)道東観光開発	28
		(株)オホーツク・ガリンコタワー	41
計	1,301	計	1,023

4 海水状況

各月別毎の海水状況及び港内状況は、次のとおりである。